

広報たかなべ

2012. 9. 21 NO. 378

- ・特集 城下町に残る先人たちの足跡
- ・災害への備えはできていますか？
- ・人事行政運営等の状況の公表について
- ・都市計画道路 宮田・上江線の愛称が決まりました！
- ・ホットニュース～暑い季節に届いた熱い話題～
- ・まちの話題
- ・わが町の宝物



どこまでも続く黄色のじゅうたん

今年も鮮やかなひまわり畑が持田の大地に広がりました。8月18・19日に行われた「きゃべつ畑のひまわり祭り」は5800人の人出でにぎわいました。ひまわりの迷路を駆け抜けると、心なしか秋の気配を感じました。

城下町に残る先人たちの足跡

町立高鍋図書館 明倫堂文庫

◆明倫堂創設◆

今から二百三十余年前の江戸時代後期、高鍋を治めていた秋月家第七代藩主種茂公は、藩を治める上で、教育は最も大切な事業であると考へ、藩校創設を決意します。

種茂公が、藩校創設の目的や教育の精神を示したものが「明倫堂記」であり、次のような内容が記されています。

「教育の目標は、人倫（人と人との秩序関係。人としての行動規範）を明らかにし、身につけることである。また、政治の根本は世の中を正し、優れた人材を得ることである。世の中を正し、優れた人材を得る

には、学校において、師に従い、それぞれが自己の人物を確立することで達成できる」。

すなわち藩校「明倫堂」には、「理想とする藩政を行うには、優れた人材を得ることが大切であり、学校はその人材を育成するところである」という教育精神のもと、安永七年（一七七八年）に開校しました（現在の県立高鍋農業高等学校の場所）。

「明倫堂」には小学と大書あり、小学を「行習齋（ぎょうしゅうさい）」、大学を「著察齋（ちよさつさい）」といいました。「行習齋」では八、九歳で入学した後、素読（朗読）

手習（習字）を修練し、礼儀作法についても厳しく指導されました。卒業後、試験に合格した者が十五、六歳で「著察齋」に入学。ここでは、あらかじめ科目を設定せず、教授への質疑も自由に行うことができ、学生の意思に任せた自発学習が行われていました。また「明倫堂」は、能力があれば、希望する者は誰でも入学することができました。

そこには「身分に関わらず、優秀な人材を得ることが必要である」といった種茂公の思いがありました。

◆種茂公の思い◆

その思いは種茂公が行った庶民教育からもうかがえます。

まず、種茂公は自ら、道徳的精神を説いた「郷閭学規（きょうりょうがき）」を（きょうりょうがき）を書き、それを教科書にしました。そして、その内容を代官から家臣へ伝え、家臣は毎月一回、農民や町人などを各家から一人ずつ家に呼び、読み聞かせを行いました。

机上の勉学だけではなく、人間の核ともなる「人倫」の心を養うことを基とし、身分に関わらず、分け隔てのない教育の風が高鍋藩に吹いていたのです。

その中心にあった「明倫堂」は、それぞれの時代にあらわされて



高鍋町美術館にある種茂公の胸像

県立高鍋農業高等学校内にある明倫堂跡碑

◆時を越えて◆

これらのことは遠い昔のことのように思われますが、当時の人々の勉学に励む姿勢が感じられるものが残っていることをご存知ですか。

「明倫堂」で学んだ先人たちが使用していた書籍類が現代に残っているのです。

「明倫堂」廃校後、その書庫と書籍類の管理は、旧明倫堂学舎に開校した島田小学校や高鍋学校、郡立農業学校へと引き継がれます。その後、書籍類は高鍋尋常高等小学校（現在の高鍋東小学校）内の一室に移されました。昭和二十九年、現在地に高鍋図書館が改修整備されると同時に、県立高鍋農業高等学校

校内に残されていた明倫堂書庫を移転し、書籍類も移されることになりました（①）。

この明倫堂書庫には、中国古典や朱子学の本、日本で作られた本「古事記」、「日本書紀」など、当時使われていた教科書類が多く収蔵されています。書籍の数も質も充実しており、その中でも「古事記」「日本書紀」は、県内では高鍋町だけが所有しているものです（②③）。今年には古事記編さん千三百年にあたり、「神話のふるさと」宮崎県は、さまざまな記念事業を展開しています。その中で、高鍋町所有のこれらの貴重な古文書を県へ貸し出した

り、関係者が取材に訪れることもあります。また、藩の記録書「本藩実録」は、

江戸後期から明治初期まで継続的に編さんされたものが残っており、これらも大変貴重なものです（④）。書庫内の木箱に収められたこれらの貴重な書籍（⑤）を（⑥）を開くと、当時の人の書き込みや挟まれた別紙を見ることができ（⑦）、現代の私たちと同じように、勉学にいそしんでいた姿が想像できます。

◆私たちの使命◆

「明倫堂」で学んだ先人たちの息吹が感じられるこれらの書籍は、歴史的にも貴重であり、高鍋町の宝です。

江戸時代以降、戦争などの激しい動乱期を経て、これらの宝が現代に残っているのは、書籍の保管に当たった各時代の人々や、図書

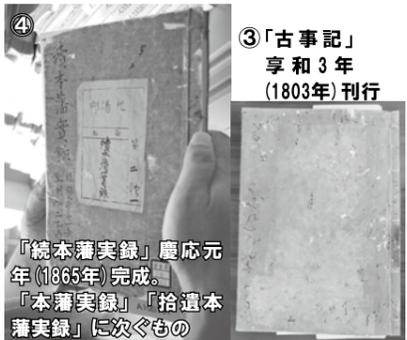
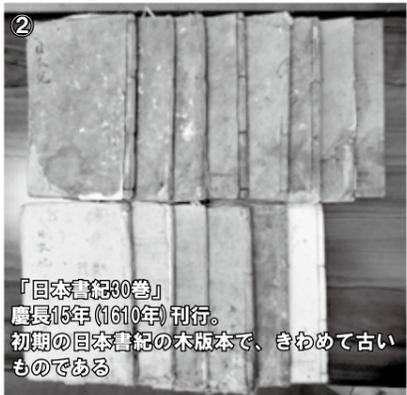
館建設・書庫の移転復元に尽力した故榊原政一郎氏など、先人たちの功績によるものです。その遺志を受け継ぎ、貴重な資料を後世につなぐことが現代の私たちの使命であると感じます。

長い年月の経過により、書籍の多くは変色し、虫食いの跡が見られたり、湿気などによって開かなくなったり、書庫の劣化は年を追うごとに激しくなっています。現在、町立高鍋図書館ではこれらの古文書の修復・保存が行われています。破損しないように本を解体し、一ページずつ裏に和紙を貼り、乾かし、本の形に戻して、端の紙を切りそろえる。そして再びとじ込むといった大変時間のかかる作業です。昭和六十三年から修

◆受け継がれるもの◆

今ここに残るこれらの宝の足跡をたどっていくと、脈々と受け継がれてきたものは、この形あるものだけではなく、感じます。そこに学び培われた「明倫堂」の精神、それを興した種茂公の思いこそ、真に受け継がれるものであり、現代に生きる私たちの糧になるものであると確信します。

《参考文献》高鍋町史・平成24年度町立高鍋図書館要覧・高鍋藩明倫堂文庫目録



人事行政運営等の状況の公表について

人事行政運営における公正性・透明性の確保を目的として、平成17年に制定された「高鍋町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例（平成17年高鍋町条例第5号）」に基づき、前年度における職員の任用、給与等の状況について、町長がその概要を毎年公表するものです。

1 職員の任免及び職員数等に関する状況

●職員の総数（各年4月1日現在）			●年齢別職員数の状況（平成24年4月1日現在）					●採用者の状況		
職員数	平成24年	平成23年	10代	20代	30代	40代	50代	一般行政職	平成24年	平成23年
増減	△4	△2	0人	19人	50人	52人	36人	看護・保健師職	5人	3人
								技師	0人	2人
								合計	1人	0人
									6人	5人

●退職者の状況（平成23年度）				●一般行政職の級別職員数の状況（平成24年4月1日現在）							
定年	勲要	その他	合計	区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
3人	3人	4人	10人	標準的な職務内容	主事	主事技師	主任主事主任技師係長主査	課長補佐係長主査	課長補佐	課長	
				職員数	9人	5人	33人	38人	15人	11人	111人
				構成比	8.1%	4.5%	29.7%	34.3%	13.5%	9.9%	100%

●部門別職員の状況（各年4月1日現在）						
区分	職員数			対前年度増減数		
部門	22年度	23年度	24年度	22年度	23年度	24年度
一般行政	122人	120人	116人	▲9人	▲2人	▲4人
教育	23人	23人	23人	0人	0人	0人
公営企業会計等	18人	18人	18人	▲1人	0人	0人
合計	163人	161人	157人	▲10人	▲2人	▲4人

2 町職員の給与等の状況

●人件費の状況（普通会計決算） ※決算統計資料					
区分	住民基本台帳人口（23年度末）	歳出額A	人件費B	人件費率B/A	（参考）22年度の人件費率
23年度	21,266人	7,306,593千円	1,305,579千円	17.9%	18.2%

（注）人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

●職員給与費の状況（一般会計当初予算）						
区分	職員数A	給与費				一人当たり給与費B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計B	
24年度	141人	561,865千円	64,900千円	197,161千円	823,926千円	5,843千円

（注）1 職員手当には退職手当を含みません。2 給与費は当初予算に計上された額です。

●職員の初任給及び平均給料月額及び平均年齢の状況（平成24年4月1日現在）				
区分	一般行政職		平均年齢	平均給料月額
	大学卒	172,200円		
一般行政職	高校卒	140,100円	41歳6月	321,900円

（注）初任給の額は、学校卒業後すぐに採用された場合の給料月額です。

●職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成24年4月1日現在）				
区分	学歴	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
		263,425円	309,100円	359,600円
一般行政職	大学卒	226,900円	273,400円	311,400円
	高校卒			

（注）大卒経験年数15年・高卒経験年数20年・15年・10年は当該年の前後の経験年数で算出

●職員手当の状況（23年度支給割合実績）							
期末勤勉手当	区分	期末手当	勤勉手当	退職手当	区分	自己都合	定年・勲要
	6月期	1.225月分	0.675月分		勤続20年	23.50月分	30.55月分
	12月期	1.375月分	0.675月分		勤続30年	41.50月分	50.70月分
	計	2.60月分	1.35月分		勤続35年	47.50月分	59.28月分
職制上の段階、職務の級による加算措置があります。				最高限度額	59.28月分	59.28月分	

手当の種類	内容	
扶養手当（月額）	配偶者 13,000円	配偶者以外 6,500円 配偶者なしの1人 11,000円 16歳から22歳までの1人につき 5,000円加算
住居手当（月額）	借家・借間で月額12,000円を超える家賃を支払っている職員	11,000円～27,000円
通勤手当（月額）	交通用具利用者（車等）2km以上	2,000円～24,500円
時間外勤務手当	平成23年度一般会計決算額 13,710千円	
特殊勤務手当	支給職員1人当たり平均支給年額 6,192円	
	手当の種類 5種類	
	代表的な手当の名称 町税徴収強制執行業務手当	

●特別職の報酬等（23年度）					
給料	区分	月額	報酬	区分	月額
	町長	719,000円		議長	303,000円
	副町長	583,000円		副議長	227,000円
	教育長	550,000円	委員長	216,000円	
			議員	210,000円	
期末手当	6月期	1.40月分	12月期分	1.55月分	合計 2.95月

「災害への備えはできていますか？」

毎年九月一日は「防災の日」です。大正十二年のこの日に発生した関東大震災の教訓を忘れないように、という意味で昭和三十五年に制定されました。また、暦の上では二百十日（立春から数えて二百十日目の八月三十一日から九月一日付近に、台風の上では多いとされる）にあたり、「災害への備えを怠らないように」との思いも込められています。この時期に、災害への備えについて見直してみましよう。

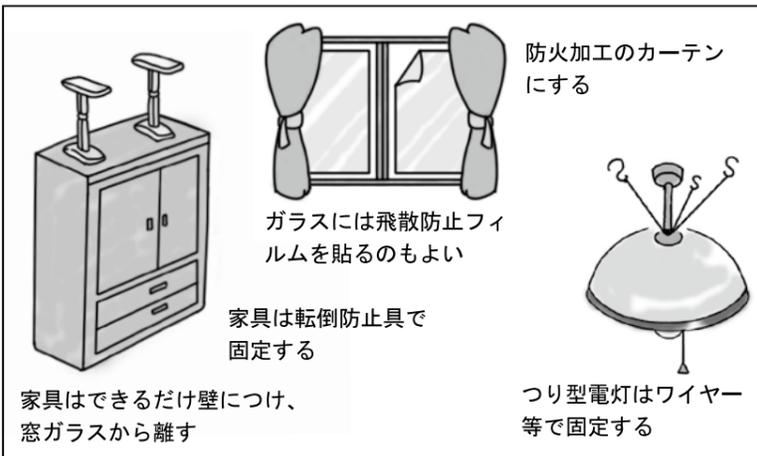
① 非常用持ち出し袋の準備

- 非常時に持ち出す物をリュックなどに詰めて、持ち出し袋を作っておきます。
- 袋は体力に合った大きさ、重さのものを用意する。
- 寝室、玄関、廊下など、いざという時に目につき、すぐに持ち出せる場所に置く。
- 食品の賞味期限や電池の残量は定期的に調べておく。
- 主な持ち出し品をまとめましたので、チェックしてみてください。

- 【持ち出し品】
- 食料（保存性が高く火を通さなくて食べられるもの。乾パン・クラッカー・缶詰・レトルト食品・インスタント食品など）
 - 水（1人1日3リットルが目安）
 - 医薬品（持病のある方はその病気のための薬 また薬品名のメモなど）
 - 衣類（防寒具、軍手、雨具など）
 - 懐中電灯
 - 携帯ラジオ
 - 貴重品、お金
 - 日用品（タオル、ティッシュペーパー、食器類・缶切りなど）
- ※そのほか、赤ちゃんがいる家庭はおむつやミルクなど、高齢者がいる家庭は常備薬や看護用品など家族構成に合わせた準備が必要です。

② 家の安全対策

家の中で落下や転倒を防止する対策を施しておきましょう。また、避難通路になる場所に物を置かないように気を付けてください。



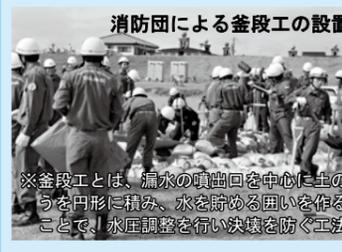
TOPIC 1 「津波等緊急避難における高速道路区域の一時使用に関する協定」締結式

7月9日、東九州自動車道を管理するNEXCO西日本九州支社と高鍋町による「津波等緊急避難における高速道路区域の一時使用に関する協定」締結式が行われました。これは、東九州自動車道の高鍋インターチェンジ近くの空き地（竹鳩地区）を津波等の災害時に緊急避難場所として活用するものです。空き地は、高速道路を作る際に出た土を盛ってできた場所で、周囲の土地に比べて小高くなっています。現在も高速道路の工事中で、通常時には入口のフェンスに鍵がかかっており、入ることはできませんが、緊急時には車両用出入口が避難時の通路となります。同様の協定を西都市と新富町が4月に結んでおり、九州ではこの三市町のみの取り組みとなります。



TOPIC 2 高鍋町防災訓練が行われました！

9月2日、小丸川河川敷において大型台風の災害を想定した防災訓練が行われ、13団体450人以上の参加がありました。この日は、炊き出し訓練や高鍋町消防団による水防訓練、高鍋警察署・東児湯消防組合による被災車両からの救出訓練、陸上自衛隊による倒壊家屋からの救出訓練、航空自衛隊によるヘリコプターからの孤立者救助訓練などが行われました。大規模な訓練を見た参観者からは訓練終了後に拍手が起っていました。また会場には地震などの体験コーナーや、災害時に使用する資機材などの展示コーナーも設けられており、参観者は防災に対する意識を再確認する1日となりました。



**都市計画道路 宮田・上江線の
愛称が決まりました!**

四月二十三日から六月二十九日の期間に募集した都市計画道路 宮田・上江線の愛称が『さくら通り』に決まりました。応募総数 百三十六件の中から選ばれた受賞者は佐々木留奈さん(高鍋東小学校二年)で、『道の日』の八月十日に、高鍋町役場において表彰式が行われました。

留奈さんは、この通りの道沿いに植えられた山桜を自宅から見ると「桜が大きく育って、きれいな道路になると思ったので、お母さんと一緒にこの名前に決めました」と話してくれました。表彰式では緊張した様子の留奈さんでしたが、受賞は「嬉しい」と顔を少しだけ和らげてくれました。

小澤町長は「留奈さんが成長しても、ずっと親しんでいってほしい。友達にもこの愛称を広めてください。町としてしっかり管理していきたい」と話しました。

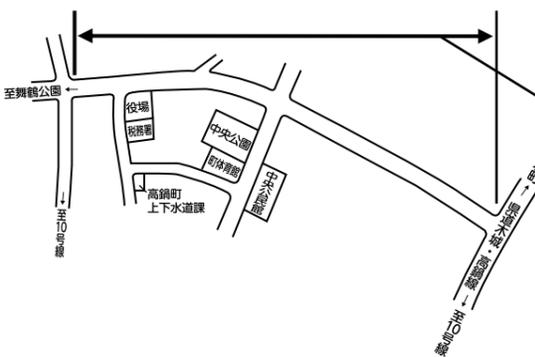


表彰を受ける
佐々木留奈さん

町では、来年度に看板の設置も予定しており、広く町民の皆さんに親しまれるような取り組みを今後も行っていく予定です。どうぞ、愛着を込めて、この通りを愛称で呼んでください。



「さくら通り」です!



ホットニュース～暑い季節に届いた熱い話題～

J F E 東日本硬式野球部が熱い! 強い!

高鍋町で春季キャンプを行った J F E 東日本硬式野球部が、3月の東京スポニチ大会で初優勝、さらには7月に行われた都市対抗野球大会で14年ぶりのベスト4入りという素晴らしい成績をおさめました。11月に行われる社会人野球日本選手権大会への出場も決めている同野球部の青野達也監督にインタビューを行いました!



Q. 素晴らしい成績の勝因は何でしょうか? チーム内で昨年変わったところなどありますか?

A. 昨年から大幅に若返り、チーム内での競争は一層激しくなっています。「原点回帰～一投・一打・一走～」のスローガンの下、基本練習を徹底して行いました。春の高鍋キャンプでも基本練習をみっちり行うことができ、結果につながったと思います。

Q. 11月3日から京セラドーム大阪で行われる、社会人野球日本選手権大会への意気込みをお願いします!

A. 補強制度がなく、単独チームで真の日本一の座を争う大会です。一戦必勝で大会に臨み、初優勝を狙います。

Q. 高鍋町の皆さんへ

A. 11月の社会人野球日本選手権大会で高鍋町の皆さんにいい報告ができるように頑張ります。来年もぜひ、高鍋でのキャンプができればと思っています。今後とも J F E 東日本野球部への変わらぬご支援・ご声援を賜りますよう宜しくお願いします。

高鍋農業高等学校より発信! 口蹄疫からの再起に向けて着実に歩んでいます!



1次選考を通過した「第1さだはな」と岡部剛人君

今夏、高鍋農業高等学校は「全国和牛能力共進会」予選に挑戦しました。これは5年に1度、全国の優秀な和牛を一室に集めて優越を競う大会であり、地域代表牛を決める1次選考、その中から県代表牛を決める最終選考、そして全国大会へと駒を進める大会です。

7月2日に行われた児湯・西都地区地域代表牛決定検査会(1次選考)では、高鍋農業高等学校の「第1さだはな」が高鍋町からは1頭のみ、さらに県内高校では初めてとなる、宮崎県代表牛決定検査会(最終選考)進出を決めました。

最終選考で引き手を務めた岡部剛人君(3年生)が1年生の時に口蹄疫が発生し、学校で飼育していた家畜は全て殺処分となりました。当時の1年生は入学してから牛舎に入ったのは1度だけで、その後立ち入り禁止となりました。岡部君は「口蹄疫のときには地域の方々、被害農家の皆さんからの協力・励ましがあって、ここまでくることができました。将来、子どもができたときに誇れるよう精一杯頑張りたいです」と話してくれました。

惜しくも全国大会への切符は逃してしまいましたが、口蹄疫の痛みを跳ね返す若い力を感じるニュースとなりました。

**まちの話
海のイベント盛りだくさん!**

今年の夏も高鍋海水浴場で多くのイベントが行われました。7月中旬にアカウミガメの産卵観察会、八月十八日に子ガメを送る会が開催され、早朝にも関わらず、多くの家族連れが参加しました。



産卵観察会では、アカウミガメが産んだ卵を安全な場所に移しました

また夏休み中、四日間にあたって蚊口浜エコ活動・子どもサーフィン教室も行われ、子どもたちが上手にボードに乗っていました。八月十九日は砂の造形コンクールや魚のつかみ取り大会、渚のダンスコンテストなどが行われ、今年の夏も海が大変活気づいていました。



砂の造形コンクールでは真っ青な空の下、気持ちの良い汗をかきながら、砂の作品を作りました

操法の夏

七月二十一日、東児湯消防組合で第五十回東児湯支部消防操法大会が行われ、町大会で優勝した三つの部が出場しました。



第7部、第9部が準優勝をおさめました。団員の皆さん、連日の訓練、お疲れ様でした!

口蹄疫を風化させない

七月二十三日、中尾の埋却地にある畜魂碑前で、J A 児湯畜産部会主催の畜魂祭が行われ、口蹄疫で犠牲になった家畜の供養を行いました。また県農業科学館(ルピナスパーク内)二階には口蹄疫メモリアルセンターが完成し、八月二十七日にオープニングセレモニーが行われました。



畜魂祭には、約40人ほどの関係者が集まりました



口蹄疫情報発信拠点として、パネル・資料等の展示、DVD放映などが実施されます

百歳おめでとう

高鍋町上町在住の井上武子さんが元気に百歳を迎えました。テレビで、韓国ドラマやスポーツを見るのが好きだということです。これからもうぞお元気で!



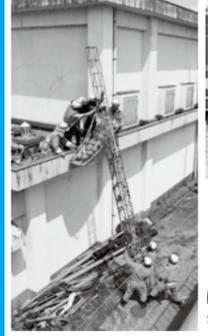
暑い日でも、家の周りを元気に散歩するという井上さん

住民の安全確保のため

七月二十六・二十七日、高鍋町上水道竹嶋浄水場の旧管理棟で、東児湯消防組合の皆さんが建物からの救出救助訓練や火災防訓練を行いました。建物の屋上から三連はしごを使って要救助者を救出したり、エンジンカッターを使用したり、緊張感が漂う中での訓練となりました。



火花が飛び散る中で行われた開口部作成訓練



はしごを使って要救助者を下ろす訓練

樹木の名前、わかるかな?

八月四日、高鍋町みどりの少年団が、町内の街路樹に樹木の名前を書いたプレートに付けました。樹木は「モミジバフウ」など全六種類・十八本です。場所は、先日名称が決まったさくら通りや、中央公民館周辺の通りなど六カ所です。



プレートは、子どもの目線の高さに付けられています

MRT感謝祭

八月二十五日、MRT感謝祭が当地グルメコンテストが宮崎市で行われ、昨年に続き出場した高鍋町は「高鍋米粉三姉妹」というネーミングのお菓子で参戦しました。米粉と高鍋特産のキャベツの粉を使用したシフォンケーキやシュークリーム、クッキーの三種類がのったお得なプレート。残念ながら優勝は逃しましたが、高鍋の特産品をしっかりと印象付けてきました。



Information

高鍋町美術館特別展
片岡鶴太郎展 精霊椿

▲会期 10月27日(土)～11月25日(日)

「片岡鶴太郎トーク・サイン会」
11月3日(土)10時から
※当日、整理券を配布します

◇詳しくは、高鍋美術館 (TEL:23-8887) へ

第12回 高鍋城灯籠まつり

～秋月種茂公が設立した藩校「明倫堂」の教えである「人の倫」を育む「精神文化」に明りを灯し受け継ぎ伝えていく～

▲とき 10月6日(土)～7日(日)
両日とも午後3時～午後9時

▲ところ 舞鶴公園周辺・高鍋町商店街

◇詳しくは、まつり事務局 (TEL:26-2018) へ

高鍋城 The 12th 灯籠まつり

10月6日(土)7日(日) 舞鶴公園周辺

わが町の宝物

みんな元気に育ってね。

このコーナーは、9・10カ月児健診に来たお子さんを紹介しています。
今回は、7月・8月の健診に来た元気なちびっこたちです！



すやま みづき
陶山 雅月 ちゃん



みずみ めい
三角 明愛 ちゃん



うちだ ちはる
内田 千晴 ちゃん



もりもと きょうへい
森本 恭平 ちゃん



いとう ゆづき
伊藤 弓槻 ちゃん



おおい やまと
大井 大和 ちゃん



まつおか るな
松岡 瑠奈 ちゃん



まつもと たいよう
松本 太陽 ちゃん



たいよう
ヘリー 太陽 ちゃん



たかぎ ゆきね
高木 雪音 ちゃん



はた え ぎんり
波多江 輝史 ちゃん



すずき
鈴木 ゆりあ ちゃん



さんだい
山台 はあと ちゃん



くぼ はりす
久保 葉里主 ちゃん



なかむら りりえ
中村 梨々笑 ちゃん



だいとう ここな
大藤 心絆 ちゃん



かわの しゆう
河野 志侑 ちゃん



くろぎ ちとせ
黒木 千歳 ちゃん



たけはら なな
竹原 奈菜 ちゃん



じんぼ れいこ
神保 玲子 ちゃん



くろぎ めい
黒木 愛依 ちゃん



たけやま りょうへい
竹山 凌平 ちゃん



みわ ふく
三輪 福 ちゃん



ほりたに かんた
堀谷 寛太 ちゃん



ありた ゆうり
有田 悠璃 ちゃん



やました こなみ
山下 心波 ちゃん



なす あおい
那須 葵 ちゃん



くろぎ かずま
黒木 一真 ちゃん



わきもと こうせい
脇本 倅成 ちゃん

広報たかなべ

2012. 9. 21 NO. 378

編集・発行／宮崎県高鍋町
〒884 - 8655 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江8437
政策推進課／☎0983 - 26 - 2003
<http://www.town.takanabe.miyazaki.jp>
※「広報たかなべ」は町ホームページでもご覧になれます。



人口と世帯数(9月1日現在・前月比)

人口／ 21,670人 (+7)
男性／ 10,257人 (-5)
女性／ 11,413人 (+12)
世帯数／ 8,796世帯 (-4)

NHK宮崎放送局制作 プレミアムドラマ「命のあしあと」



9月6日、NHK宮崎放送局では俳優の陣内孝則さんらを迎え、制作発表会見が行われました

口蹄疫からの復興を題材にしたドラマが制作・放送されます。11月に宮崎県内でオールロケが行われる予定です。

◎放送予定◎

平成25年1月27日(日)
午後10時～
BSプレミアムで全国放送



エフエム宮崎制作による高鍋町のラジオ広報番組です。高鍋町の魅力を元気に発信しています！ぜひお聞きください！